



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月6日

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 4626 URL <http://www.taiyo-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 英志

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 笠置 晶 TEL 03-5953-5200 (代表)

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (個人株主向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年 4月 1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	52,312	14.4	6,844	△9.7	6,704	△10.7	4,964	△8.4
2019年3月期第3四半期	45,737	17.2	7,578	△12.9	7,507	△13.3	5,418	△12.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4,522百万円 (△3.6%) 2019年3月期第3四半期 4,691百万円 (△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	174.79	—
2019年3月期第3四半期	187.72	—

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2019年3月期第3四半期については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	148,032	71,546	48.1	2,505.19
2019年3月期	105,666	70,520	66.4	2,475.36

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 71,239百万円 2019年3月期 70,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	65.10	—	65.10	130.20
2020年3月期	—	65.10	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	65.10	130.20

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年 4月 1日～2020年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	19.5	8,300	2.5	8,000	△0.2	6,400	45.6	225.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社 （社名）太陽ファルマテック株式会社、 除外 1社 （社名）－
（注）詳細は、添付資料5ページ「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料5ページ「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	28,969,647株	2019年3月期	28,910,436株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	532,709株	2019年3月期	557,958株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	28,403,152株	2019年3月期3Q	28,866,487株

（注）1. 第1回A種種類株式及び第2回A種種類株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、期末発行済株式数及び期中平均株式数に含まれています。

2. 自己株式数には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与ESOP信託口）が所有する当社株式が含まれています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1回A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期	—	—	—		
2020年3月期（予想）				—	—

（注）第1回A種種類株式は、定款に基づき2018年6月に普通株式と交換し、同時に消却したため、2020年3月期の配当は予定しておりません。

第2回A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	65.10	—	65.10	130.20
2020年3月期	—	—	—		
2020年3月期（予想）				—	—

（注）第2回A種種類株式は、定款に基づき2019年6月に普通株式と交換し、同時に消却したため、2020年3月期の配当は予定しておりません。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	3
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	5
(会計方針の変更)	5
(企業結合等関係)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,340	29,096
受取手形及び売掛金	16,610	20,803
商品及び製品	4,676	5,085
仕掛品	495	2,742
原材料及び貯蔵品	3,275	4,399
その他	1,825	1,759
貸倒引当金	△87	△83
流動資産合計	58,136	63,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,891	16,815
その他(純額)	11,422	28,829
有形固定資産合計	22,313	45,645
無形固定資産		
のれん	691	7,499
販売権	19,732	18,623
その他	1,013	7,830
無形固定資産合計	21,436	33,954
投資その他の資産		
その他	3,973	4,773
貸倒引当金	△193	△145
投資その他の資産合計	3,779	4,628
固定資産合計	47,529	84,228
資産合計	105,666	148,032
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,285	7,912
短期借入金	4,011	4,990
1年内返済予定の長期借入金	3,852	7,840
未払法人税等	610	1,031
賞与引当金	499	456
その他	5,454	4,672
流動負債合計	20,714	26,902
固定負債		
長期借入金	12,443	46,065
退職給付に係る負債	117	149
その他	1,870	3,368
固定負債合計	14,431	49,583
負債合計	35,146	76,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,331	9,428
資本剰余金	14,817	14,913
利益剰余金	47,229	48,474
自己株式	△2,042	△1,950
株主資本合計	69,336	70,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	228
為替換算調整勘定	730	130
退職給付に係る調整累計額	22	14
その他の包括利益累計額合計	846	373
非支配株主持分	337	306
純資産合計	70,520	71,546
負債純資産合計	105,666	148,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)
売上高	45,737	52,312
売上原価	24,690	30,545
売上総利益	21,046	21,767
販売費及び一般管理費	13,468	14,923
営業利益	7,578	6,844
営業外収益		
受取利息	62	43
受取配当金	22	24
補助金収入	30	29
投資事業組合運用益	—	1
その他	39	50
営業外収益合計	155	149
営業外費用		
支払利息	150	167
為替差損	37	51
投資事業組合運用損	15	—
その他	23	69
営業外費用合計	226	289
経常利益	7,507	6,704
税金等調整前四半期純利益	7,507	6,704
法人税、住民税及び事業税	2,313	1,895
法人税等調整額	△262	△198
法人税等合計	2,050	1,696
四半期純利益	5,456	5,007
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,418	4,964

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	5,456	5,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△306	134
為替換算調整勘定	△460	△612
退職給付に係る調整額	2	△7
その他の包括利益合計	△764	△485
四半期包括利益	4,691	4,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,653	4,491
非支配株主に係る四半期包括利益	38	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間において、太陽ファルマテック株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。なお、当該連結の範囲の変更は、当第3四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与えることが見込まれます。影響の概要は、連結貸借対照表の総資産の増加、連結損益計算書の売上高等の増加であります。

また、当第3四半期連結会計期間において、株式会社サウマネジメントは当社の連結子会社である株式会社マイクロネットワークテクノロジーズを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」及び米国会計基準 ASU第2016-02「リース」を第1四半期連結会計期間より適用し、原則としてすべての借手としてのリースを連結貸借対照表に資産及び負債として計上する方法に変更しております。この変更による当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

前第1四半期連結会計期間に実施した株式会社マイクロネットワークテクノロジーズとの企業結合について前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。また、前第2四半期連結会計期間に実施した株式会社サウマネジメントとの企業結合について前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

これらの暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

なお、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書へ与える影響は軽微であります。

(取得による企業結合)

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 太陽ファルマテック株式会社
事業の内容 医薬品の製造販売

(2) 企業結合を行った主な理由

第一三共株式会社の子会社である第一三共プロファーマ株式会社の高槻工場を会社分割により承継した、太陽ファルマテック株式会社を子会社化することにより、医薬品製造受託事業を開始し、医療・医薬品事業の基盤を一層強化することを目的としております。

(3) 企業結合日

2019年10月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

太陽ファルマテック株式会社

(6) 取得した議決権比率

株式取得直前に所有していた議決権比率 0%
企業結合日に取得した議決権比率 100%
株式取得後の議決権比率 100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得することによります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2019年10月1日から2019年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	37,955 百万円
取得原価		37,955 百万円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

6,906百万円

なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

主として、太陽ファルマテック株式会社の医薬品製造における高い技術力と生産能力の有効活用により期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

15年間にわたる均等償却

(共通支配下の取引等)

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称	株式会社マイクロネットワークテクノロジーズ(当社の100%子会社)
事業の内容	ソフトウェア開発 ネットワーク設計・構築 システムエンジニアリングサービス

被結合企業の名称	株式会社サウマネジメント(当社の100%子会社)
事業の内容	システムエンジニアリング&インテグレーション ネットワーク構築・運用等、各種システム関連サービス

(2) 企業結合日

2019年11月1日

(3) 企業結合の法定形式

株式会社マイクロネットワークテクノロジーズを存続会社とし、株式会社サウマネジメントを消滅会社とする吸収合併方式であります。

(4) 結合後企業の名称

株式会社マイクロネットワークテクノロジーズ

(5) その他取引の概要に関する事項

システム事業を営む株式会社マイクロネットワークテクノロジーズが、同じくシステム事業を営む株式会社サウマネジメントを吸収合併することにより、両子会社が得意とするIT分野を融合し、当社グループの経営資源を有効活用することを目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理しております。